情報発信レポート



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

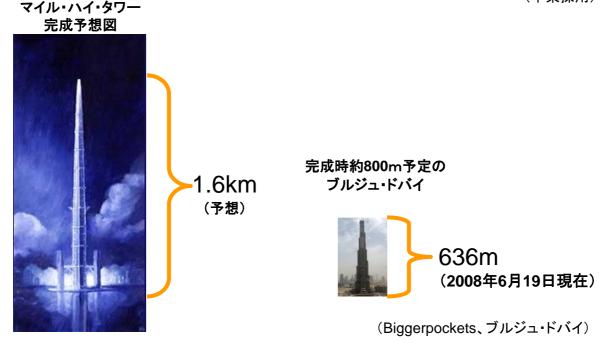




<u>高さ1.6k</u>mのビル

中東諸国で高層ビルの背比べ競争が熾烈を極めていることは、何度もご紹介している通りです。そしてUAEに建設中の「ブルジュ・ドバイ」が世界一を更新したのも東の間、今度は大富豪アルワリード・ビンタラル王子が、サウジアラビアのジッタに、「ブルジュ・ドバイ」よりも2倍以上も高い、1.6kmの塔「マイル・ハイ・タワー」を建てるそうなのです。建設費用は総額約1兆円規模とか。高さ1.6kmともなると、1階は灼熱の砂漠でも、最上階は寒風が吹きすさび、その気候差の克服や塔の揺れを抑える制御システムの導入も不可欠だそうです。ですので、この計画の実現には、世界中から建設技術の粋を集める必要があるわけです。さらにロンドンのSavoyホテルを所有する王子のこと、もしタワーが実現すれば、世界一高層のホテルになるかもしれません。宿泊者は酔い止め持参ですね!

(中東採用)





情報発信レポート



『らくだより』



スパークスの中東地域における情報発信レポート

芝生の美しいゴルフ場

80年代、中東でゴルフをするとなると、砂漠の中でプレーしなければならず、ティーショットからバンカーショットのような状態で、ようやく辿り着いたグリーンも芝生ではなくアスファルトで出来ていて、今度は逆に玉足が速くてゴルフにならないというのは当時の笑い話です。しかし、今は芝生の美しいゴルフ場が出来ていて、世界的なプロゴルファーが集まる大会なども行われています。

この芝生は、日本企業の海水を真水に変える淡水化技術がもたらしたもので、中東でも日本企業の高度な技術が活躍しているのです。

でもこの風景、とても砂漠の国とは思えませんよね。

(グッ・ドバイ)

芝生の美しいエミレーツ・ゴルフ・クラブ



豪華なクラブハウス



クラブハウスでくつろぐプレーヤー



写真:UAE出張にて撮影 byグッ・ドバイ



情報発信レポート



『らくだより』



スパークスの中東地域における情報発信レポート

クウェートの国旗

国旗というのはそれぞれ独自な意味がありますよね。因みに、クウェートの国旗はどういう意味があるかご存知ですか?見てお分かりになるように、4色が使われており、それぞれに意味があるわけです。まず、黒は石油を表し、一番下の赤は今までの苦労・犠牲の象徴である血を表し、真ん中の白は純粋な広い心・気持ちを表し、一番上の緑は砂漠を将来緑いっぱいにしたいという夢や希望を表しているわけです。で、クウェートの人に聞かれたわけです。「日本の国旗は白と赤だけだが、それは我々の国旗に使われている4色のうちの2色でもあり、純粋な広い心・気持ちと苦労・犠牲の象徴である血を表しているのか?」と。どうでしょう、お答えできますでしょうか?



コーヒーブレイク 12



今回はコーヒーブレイクならぬ、コーンフレークを採り上げます。中東とコーンフレークでは違和感を覚える方も多いでしょう。しかし、単なる語呂合わせではありません。日本でもエジプトから輸入されたコーンフレークを見かけることがあるのです。もちろん、有名なものではありませんが、ドラッグストア等で安く売られているコーンフレークがあれば、箱を良く見てみましょう。そこにエジプトと記載されていれば、ビンゴです。

エジプトはとうもろこし生産では、世界の20位以内にランクされますが、人口の多さもあって、とうもろこしの輸入国ともなっています。しかしながら、エジプトでは朝食でシリアル類を食べる人はまだ多くないようです。そのような状況の中、エジプトでコーンフレークを作って、日本に輸出しているというのも不思議ですが、食料品価格も上昇している中で、安く手に入るのは嬉しいものです。

それでは今回はなぞなぞで締めくくりましょう。

アラブ諸国で一番コーンフレークを消費する国はどこでしょう?

答えは……シリア(ル)

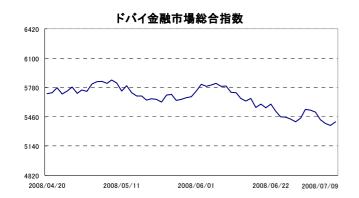
(みんなのGULF)



『らくだより



中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近3ヶ月)







出所:ブルームバーグ







